

「検査値の見方」の正誤表

特定健診の結果のお知らせ 4 ページに記載の「検査値の見方」について、誤りがありましたので、次のとおり訂正させていただきます。

ご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

検査値の見方

(表面)

受診が必要な検査項目は (グレーの網掛け) になっています。

項	目	基準値	今回	前回	前々回	
身体測定	身長 (cm)	—				
	体重 (kg)	—				
	腹囲 (cm)		男性 85 cm未満・女性 90 cm未満が基準			
	内臓脂肪面積 (cm ²)	100 未満				
	B M I	25 未満	計算式 = $\frac{\text{身長(m)} \times \text{身長(m)}}{\text{体重(kg)}}$			
血 圧	収縮期血圧 (mm Hg)		(正) 計算式 = $\frac{\text{体重(kg)}}{\text{身長(m)} \times \text{身長(m)}}$			
	拡張期血圧 (mm Hg)					
血中脂質検査	中性脂肪 (mg/dl)		計算式 = $\frac{\text{体重(kg)}}{\text{身長(m)} \times \text{身長(m)}}$			
	HDL-コレステロール (mg/dl)					
	LDL-コレステロール (mg/dl)	120 未満				高い場合、動脈硬化がすすみます
	Non-HDL-コレステロール (mg/dl)	150 未満				高い場合、動脈硬化がすすみます
肝機能検査	GOT (AST) (IU/l)	31 未満	高い場合、肝臓の病気が疑われます γ-GTPのみが高い場合は、アルコールの飲みすぎが考えられます			
	GPT (ALT) (IU/l)	31 未満				
	γ-GTP(γ-GT) (IU/l)	51 未満				
血糖検査 (いずれか実施)	空腹時(随時)血糖 (mg/dl)	100 未満	高い場合、糖尿病が疑われます (裏面参照)			
	ヘモグロビン A1c (%)	5.6 未満	過去 1~2 か月間の血糖の状態を示しています 高い場合、糖尿病が疑われます (裏面参照)			
尿検査	糖	(-)又は(±)	(+) 以上は糖尿病が疑われます			
	蛋白質	(-)又は(±)	(+) 以上は慢性腎臓病が疑われる場合があります eGFR 値とあわせて、検査や治療の必要性について、かかりつけ医にご相談ください			

(裏面)

項	目	基準値	今回	前回	前々回
追加項目	血清尿酸 (mg/dl)	7.0 以下	高い場合、痛風や腎臓の病気が疑われます		
	血清クレアチニン (mg/dl)	—			
	e G F R (ml/min/1.73m ²)	60 以上	低い場合、慢性腎臓病が疑われる場合がありますが、 加齢によっても低下します 尿蛋白の結果とあわせて、検査や治療の必要性について、 かかりつけ医にご相談ください		

以下省略